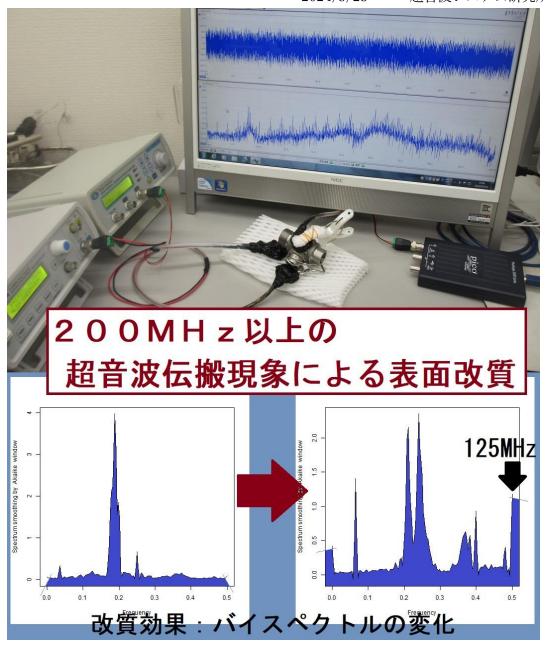
3MHz~20MHzのスイープ発振制御による

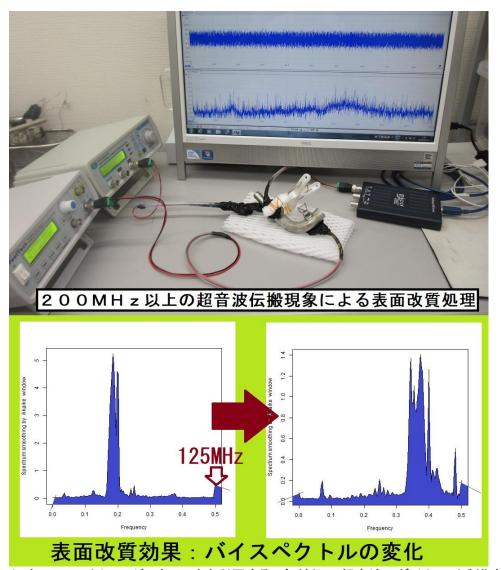
表面改質処理 Ver2

一超音波の非線形発振制御による表面改質(応力緩和・均一化)技術ー 2024/5/23 超音波システム研究所



説明:改善後、音圧レベルは60%に低下、

振動は、200MHz 以上の自由振動(論理的な振動モード)に改善 2台のファンクションジェネレータを利用する、全く新しい超音波のダイナミック制御技術



(2台のファンクションジェネレータを利用する、全く新しい超音波のダイナミック制御技術)

超音波を安定して制御可能な状態にするために

オリジナル製品:メガヘルツの超音波発振制御プローブにより

メガヘルツ(3-20MHz)の超音波を発振制御します。

音圧レベルの制御方法は、メガヘルツ超音波の

オリジナル非線形共振現象(注1)をコントロールすることで

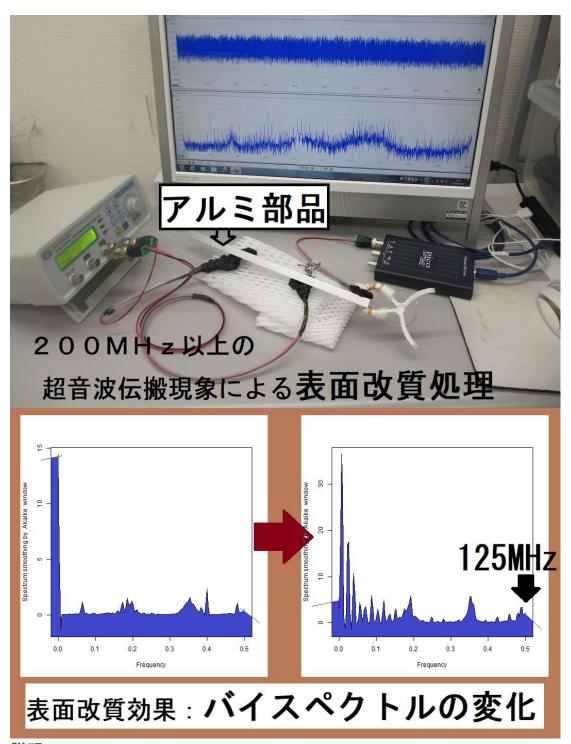
目的のダイナミックな超音波制御(音圧レベル・周波数範囲)が実現します。

注1:オリジナル非線形共振現象

オリジナル発振制御により発生する高調波の発生を

共振現象により高い振幅で実現させたことで起こる

超音波振動の共振現象(例 3MHzの発振で100MHz以上の伝搬を実現する)

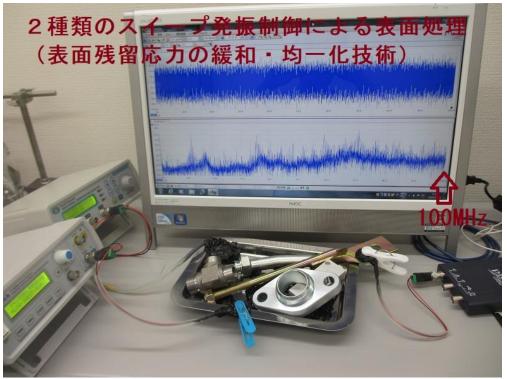


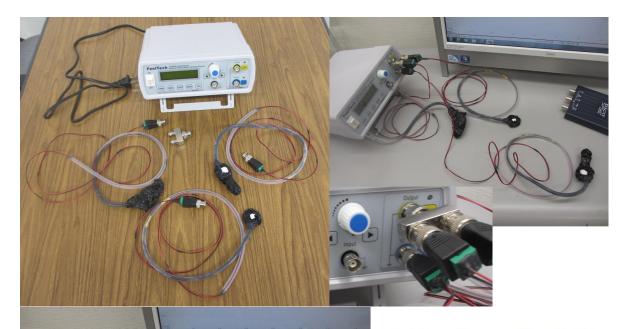
説明:

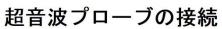
改善後、音圧レベルは20%に低下、

振動モードは 200MHz 以上の自然な自由振動(論理的な振動モード)に改善 2台のファンクションジェネレータを利用する、全く新しい超音波のダイナミック制御技術







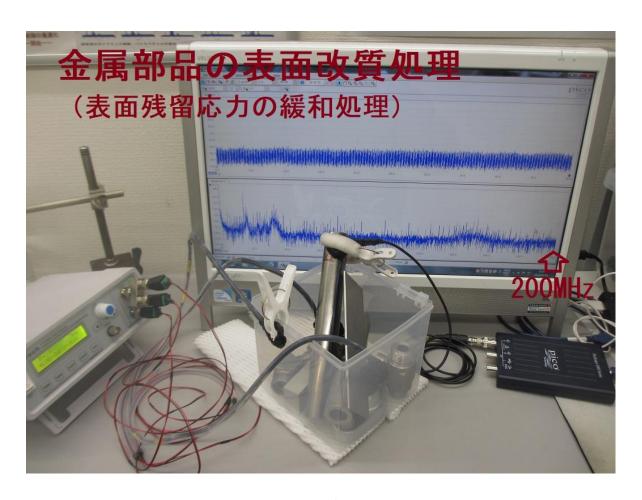


・^{組み合わせ} スイープ発振

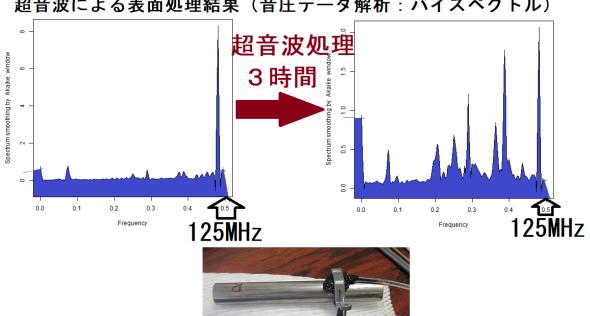
^{単独} パルス発振

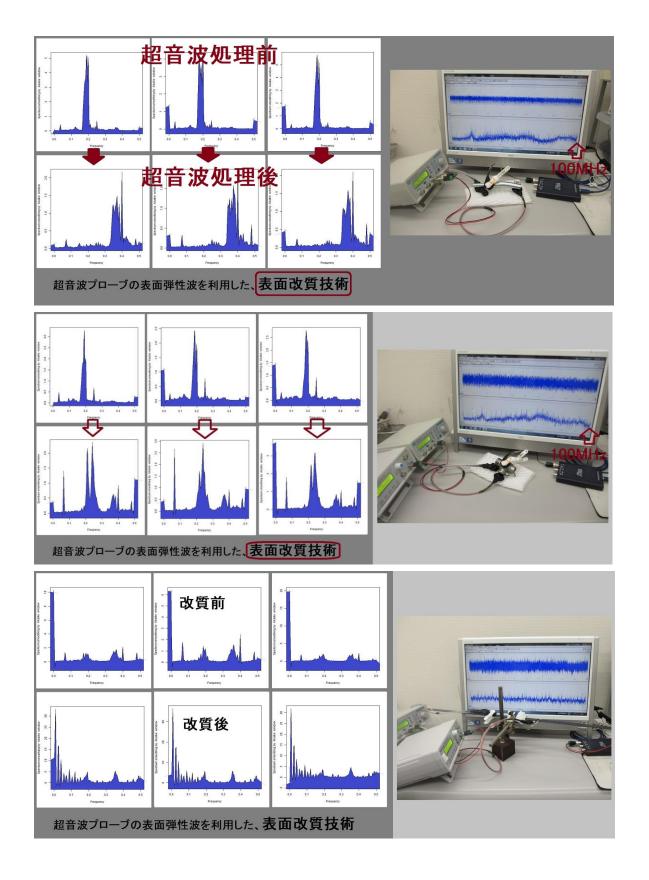


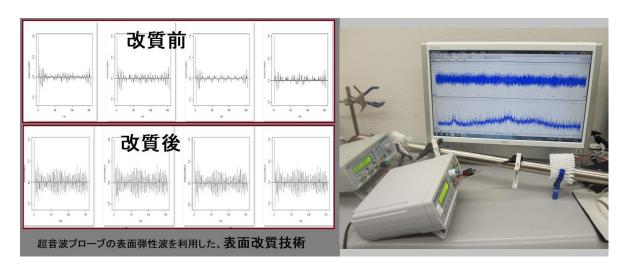


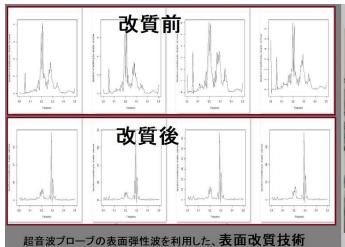


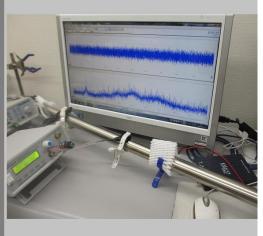
超音波による表面処理結果(音圧データ解析:バイスペクトル)



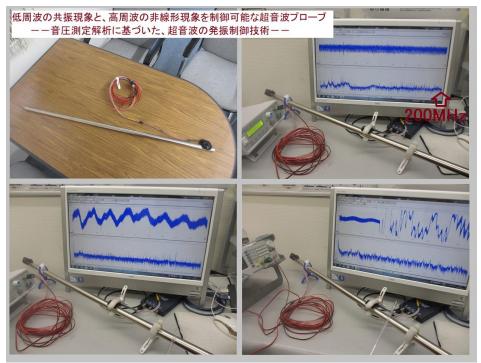


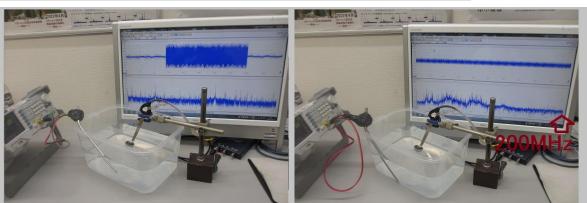




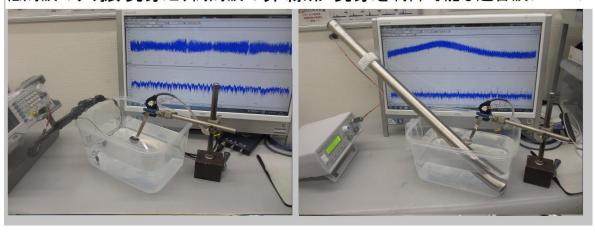








低周波の共振現象と、高周波の非線形現象を制御可能な超音波プローブ



参考

超音波プローブによる表面検査技術 http://ultrasonic-labo.com/?p=2104

超音波による金属・樹脂の表面改質技術 http://ultrasonic-labo.com/?p=1004

超音波による表面改質技術を開発 http://ultrasonic-labo.com/?p=1527

超音波発振(スイープ発振、パルス発振)システム http://ultrasonic-labo.com/?p=17535

超音波発振制御プローブの開発技術 http://ultrasonic-labo.com/?p=9798

超音波発振制御プローブによる、表面改質技術 http://ultrasonic-labo.com/?p=1280

超音波「音圧測定解析装置(超音波テスターNA)」 http://ultrasonic-labo.com/?p=1722

超音波発振制御システム(20MHz) http://ultrasonic-labo.com/?p=18817

超音波システム(音圧測定解析、発振制御)の利用技術 http://ultrasonic-labo.com/?p=16477





発振制御条件1

ch1 矩形波 47.1%(duty) 9.0MHz 出力 13.5V ch2 矩形波 46.9%(duty) 12.0MHz 出力 13.8V スイープ発振条件 3~20MHz 4秒

発振制御条件2

ch1 矩形波 43.1%(duty) 13.0MHz 出力 12.4V ch2 矩形波 46.9%(duty) 16.0MHz 出力 12.7V スイープ発振条件 500kHz ~ 14MHz、2秒

